

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成23年11月10日 (2011.11.10)

【公開番号】特開2010-82473(P2010-82473A)

【公開日】平成22年4月15日 (2010.4.15)

【年通号数】公開・登録公報2010-015

【出願番号】特願2010-8516(P2010-8516)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 9

【手続補正書】

【提出日】平成23年9月20日 (2011.9.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

計数機によって所定の情報が関連付けられた景品交換用記録媒体を用いて遊技媒体から所望の景品への交換を行い、1 回の景品交換処理で複数の前記景品交換用記録媒体の受付が可能な景品管理装置であって、

前記景品交換用記録媒体の所定の情報に基づいて当該景品交換用記録媒体に関連付けられている同一種別の遊技媒体レートを特定するレート特定手段と、

受け付けた前記景品交換用記録媒体が 1 回の景品交換処理の最初に受け付けたものか否かを判定する初回可否判定手段と、

前記初回可否判定手段により最初に受け付けたと判定された前記景品交換用記録媒体について前記レート特定手段により特定された遊技媒体レートを交換可能レートとして決定する交換レート決定手段と

を備えたことを特徴とする景品管理装置。

【請求項 2】

前記初回可否判定手段により最初に受け付けたものではないと判定された前記景品交換用記録媒体について、前記レート特定手段により特定された前記遊技媒体レートと前記交換レート決定手段により決定された交換可能レートが一致するか否かを判定する同一可否判定手段と、

前記同一可否判定手段により同一であると判定された前記景品交換用記録媒体について、前記景品交換用記録媒体に関連付けられた遊技媒体数を累積加算する累積加算手段と

をさらに備えたことを特徴とする請求項 1 に記載の景品管理装置。

【請求項 3】

前記同一可否判定手段により同一でないとして判定された前記景品交換用記録媒体を今回の景品交換処理から除外する除外手段をさらに備えたことを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の景品管理装置。

【請求項 4】

前記除外手段により除外された前記景品交換用記録媒体がある場合に、該景品交換用記録媒体を除外する旨を外部に出力することを特徴とする請求項 3 に記載の景品管理装置。

【請求項 5】

前記交換レート決定手段により決定された交換可能レートを表示可能な表示手段をさら

に備えたことを特徴とする請求項 1、2 又は 3 に記載の景品管理装置。

【請求項 6】

前記遊技媒体レートは、貸出時に用いるレートであることを特徴とする請求項 1～5 のいずれか一つに記載の景品管理装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

上述した課題を解決し、目的を達成するために、本発明は、計数機によって所定の情報が関連付けられた景品交換用記録媒体を用いて遊技媒体から所望の景品への交換を行い、1 回の景品交換処理で複数の前記景品交換用記録媒体の受付が可能な景品管理装置であって、前記景品交換用記録媒体の所定の情報に基づいて当該景品交換用記録媒体に関連付けられている同一種別の遊技媒体レートを特定するレート特定手段と、受け付けた前記景品交換用記録媒体が 1 回の景品交換処理の最初に受け付けたものか否かを判定する初回可否判定手段と、前記初回可否判定手段により最初に受け付けたと判定された前記景品交換用記録媒体について前記レート特定手段により特定された遊技媒体レートを交換可能レートとして決定する交換レート決定手段とを備えたことを特徴とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

本発明によれば、景品交換用記録媒体の所定の情報に基づいて当該景品交換用記録媒体に関連付けられている同一種別の遊技媒体レートを特定し、受け付けた景品交換用記録媒体が 1 回の景品交換処理の最初に受け付けたものか否かを判定し、最初に受け付けたと判定された景品交換用記録媒体について特定された遊技媒体レートを交換可能レートとして決定することとしたので、景品交換業務を遅延並びに停滞させることなく、同一種別の遊技媒体について異なるレートの景品交換用記録媒体を 1 台の景品管理装置で景品交換させることができる結果、遊技店の設備投資費用を低減させることが可能となるという効果を奏する。